



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月1日

上場会社名 サトレストランシシステムズ株式会社
 コード番号 8163 URL <http://www.sato-restaurant-systems.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長 (氏名) 重里 欣孝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 田中 正裕

TEL 06-7222-3101

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	31,696	5.9	101	△85.0	202	△67.3	△272	—
28年3月期第3四半期	29,919	5.9	674	△32.3	620	△46.4	303	△59.8

(注)包括利益 29年3月期第3四半期 △151百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 316百万円 (△61.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	△8.20	—
28年3月期第3四半期	9.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	31,981	14,213	44.1	425.02
28年3月期	27,820	14,531	51.8	434.35

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 14,114百万円 28年3月期 14,424百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	—	—	5.00	5.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	9.8	550	1.4	300	△17.0	△300	—	△9.03

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 2社 (社名) 株式会社宮本むなし、除外 1社 (社名)
株式会社TWO SIX

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	33,209,080 株	28年3月期	33,209,080 株
② 期末自己株式数	262 株	28年3月期	212 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	33,208,848 株	28年3月期3Q	31,708,913 株

29年3月期3Q

262 株

28年3月期

212 株

29年3月期3Q

33,208,848 株

28年3月期3Q

31,708,913 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 追加情報	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①連結業績について

(単位：百万円)

	平成28年3月期第3四半期			平成29年3月期第3四半期		
	実績	対前年同期 増減額	対前年同期 増減率	実績	対前年同期 増減額	対前年同期 増減率
売上高	29,919	1,670	5.9%	31,696	1,777	5.9%
営業利益	674	△321	△32.3%	101	△573	△85.0%
経常利益	620	△537	△46.4%	202	△417	△67.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	303	△451	△59.8%	△272	△575	—

当第3四半期連結累計期間におきましては、平成28年9月1日付けで完全子会社化しました株式会社宮本むなし及び株式会社TWO SIXの平成28年9月1日から平成28年11月30日の3ヶ月間の業績を連結しております。

株式会社宮本むなしは定食チェーン「めしや 宮本むなし」の経営を行っており、株式会社TWO SIXは「宮本むなし JR名古屋駅前店」の店舗不動産を保有する会社です。

売上高につきましては、新規出店による店舗数の増加及び上記「めしや 宮本むなし」の売上高が加わったことにより前年同期を上回りました。

利益面につきましては、労務環境整備のために人件費が増加したことに加え、株式会社宮本むなし及び株式会社TWO SIXの株式取得に関するアドバイザー費用等の計上、海外合弁会社への投資に係る評価損及び2店舗の閉店を決議したことによる減損損失を計上したことなどにより、前年同期を下回る結果となりました。

②出店施策について

(単位：店舗数)

業態名	前連結会計 年度末	出店実績	閉店実績	当第3四半期 連結会計期間末	当連結会計年度 出店計画
和食さと	201 (—)	1 (—)	— (—)	202 (—)	4 (—)
天井・天ぶら本舗 さん天	22 (—)	11 (1)	— (—)	33 (1)	25 (5)
すし半	14 (—)	— (—)	1 (—)	13 (—)	— (—)
夫婦善哉 ※1	— (—)	1 (—)	— (—)	1 (—)	— (—)
にぎり長次郎	53 (—)	3 (—)	— (—)	56 (—)	6 (—)
にぎり忠次郎	6 (—)	— (—)	— (—)	6 (—)	— (—)
都人	18 (17)	— (—)	2 (2)	16 (15)	— (—)
めしや 宮本むなし	— (—)	※2 69 (7)	— (—)	69 (7)	— (—)
かつや	28 (14)	7 (4)	— (—)	35 (18)	11 (6)
国内合計	342 (31)	92 (12)	3 (2)	431 (41)	46 (11)
海外店舗	6 (5)	1 (—)	1 (1)	6 (4)	— (—)
国内外合計	348 (36)	93 (12)	4 (3)	437 (45)	46 (11)

() 内はFC・のれん分け店舗数、海外においては合弁事業店舗数

※1 すし半法善寺総本店とそれに隣接する夫婦善哉店はすし半業態の同一店舗としてカウントしておりましたが、平成28年10月3日付けですし半法善寺総本店が閉店したことにより、夫婦善哉店をすし半業態から独立させて店舗数をカウントしております。

※2 「めしや 宮本むなし」の出店実績は株式会社宮本むなしの全株式を取得し、連結の範囲に含めたことによるものです。

当第3四半期連結累計期間における出店実績は、「和食さと」業態で直営1店舗、「天井・天ぷら本舗 さん天」業態で直営10店舗、FC1店舗の計11店舗、「にぎり長次郎」業態で直営3店舗、「かつや」業態で直営3店舗、FC4店舗の計7店舗、全業態で国内合計22店舗の出店実績となり、加えて14店舗の契約をすでに締結しております。海外展開におきましては、台湾にて「和食さと 中歴店」を出店し、タイにて「和食さと アマタホームプロ店」を閉店したことにより、海外店舗数は台湾2店舗、インドネシア2店舗、タイ2店舗の合計6店舗となりました。

また、株式会社宮本むなしが当社グループ入りしたことにより「めしや 宮本むなし」業態69店舗（内、FC2店舗、のれん分け5店舗）を加えた結果、当第3四半期連結会計期間末の国内外のグループ合計店舗数は437店舗となりました。

③その他の施策について

「和食さと」業態の営業施策としましては、平成28年7月にしゃぶしゃぶ食べ放題「さとしゃぶ」の野菜を国産に切り替えるなどバリュー向上のためのメニュー変更を実施し、さらに8月にはすきやき食べ放題「さとすき」の販売を開始するなど、より付加価値の高い商品の販売に努め、食べ放題メニューの売上構成が高まり客単価を押し上げたことにより、既存店売上高は前年を上回るペースで推移しております。また、店舗設備面では7店舗の改装を実施いたしました。

「さん天」業態におきましては、5月に中部地区で初出店となる鳴海店（愛知県）、8月にFC1号店三河安城店（愛知県）、10月にはショッピングセンターフードコート内にイオンモール与野店（埼玉県）を出店するなど、出店地域・形態の幅を広げ店舗数は33店舗となりました。

「にぎり長次郎」業態におきましては、長次郎15周年記念として旬の料理を用いた季節感のあるキャンペーンを実施し、プロモーションと連動させた積極的な商品施策を実施いたしました。また、出店面では滋賀県・京都府・奈良県に各1店舗の合計3店舗を出店し、関西地区での店舗数が52店舗となりました。

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、セグメントの業績に関する記載を省略しております。

（2）財政状態に関する説明

（資産、負債及び純資産の状況）

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、319億81百万円（前連結会計年度末比41億60百万円の増加）となりました。

（資産）

流動資産は、115億64百万円（前連結会計年度末比7億98百万円の増加）となりました。これは主に、現金及び預金の増加3億3百万円、原材料及び貯蔵品の増加3億26百万円などによるものであります。

固定資産は、203億27百万円（前連結会計年度末比32億73百万円の増加）となりました。これは主に、のれんの増加15億55百万円、無形固定資産のその他の増加4億17百万円などであります。

（負債）

流動負債は、77億87百万円（前連結会計年度末比4億34百万円の増加）となりました。これは主に、買掛金の増加5億54百万円などであります。

固定負債は、99億80百万円（前連結会計年度末比40億43百万円の増加）となりました。これは主に、社債の増加33億95百万円、長期借入金の増加2億77百万円などであります。

（純資産）

純資産は、142億13百万円（前連結会計年度末比3億17百万円の減少）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年11月2日の決算短信に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社は、第2四半期連結会計期間において、「めしや 宮本むなし」の経営を行っている株式会社宮本むなし及び「宮本むなし JR名古屋駅前店」の店舗不動産を保有する株式会社TWO SIXの全株式を取得し、連結の範囲に含めております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,616,381	8,920,315
売掛金	603,001	759,670
商品	41,279	40,531
原材料及び貯蔵品	710,854	1,036,869
繰延税金資産	312,739	171,630
その他	481,583	635,754
流動資産合計	10,765,840	11,564,771
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,456,152	2,753,689
土地	4,742,506	4,742,506
その他(純額)	2,174,772	2,379,119
有形固定資産合計	9,373,431	9,875,315
無形固定資産		
のれん	1,116,373	2,671,452
その他	977,751	1,394,917
無形固定資産合計	2,094,124	4,066,369
投資その他の資産		
投資有価証券	805,407	1,036,727
長期貸付金	833,744	917,599
差入保証金	3,039,010	3,306,777
繰延税金資産	445,963	481,401
その他	475,766	655,217
貸倒引当金	△13,505	△12,354
投資その他の資産合計	5,586,386	6,385,369
固定資産合計	17,053,942	20,327,054
繰延資産	649	89,308
資産合計	27,820,432	31,981,134

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,179,980	1,734,888
1年内償還予定の社債	50,000	475,000
1年内返済予定の長期借入金	2,437,500	2,230,780
未払金	2,137,639	2,054,150
未払法人税等	230,746	242,713
賞与引当金	272,916	221,620
その他	1,043,361	827,884
流動負債合計	7,352,143	7,787,037
固定負債		
社債	—	3,395,000
長期借入金	3,759,945	4,037,105
再評価に係る繰延税金負債	274,908	274,908
繰延税金負債	83,745	256,397
役員退職慰労引当金	29,578	29,578
資産除去債務	510,772	637,274
その他	1,277,478	1,349,909
固定負債合計	5,936,428	9,980,173
負債合計	13,288,571	17,767,211
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,532,856	8,532,856
資本剰余金	4,981,675	4,981,675
利益剰余金	1,400,978	962,783
自己株式	△173	△214
株主資本合計	14,915,337	14,477,100
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	108,976	237,457
土地再評価差額金	△600,061	△600,061
その他の包括利益累計額合計	△491,085	△362,604
非支配株主持分	107,608	99,427
純資産合計	14,531,860	14,213,923
負債純資産合計	27,820,432	31,981,134

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	29,919,031	31,696,429
売上原価	10,313,107	10,833,627
売上総利益	19,605,924	20,862,802
販売費及び一般管理費	18,931,132	20,761,793
営業利益	674,791	101,008
営業外収益		
受取利息	10,433	10,532
受取配当金	15,862	15,752
受取家賃	76,674	52,341
為替差益	28,469	150,439
雑収入	42,861	38,001
営業外収益合計	174,301	267,068
営業外費用		
支払利息	105,377	95,670
不動産賃貸費用	62,126	44,405
新株発行費	28,261	—
雑損失	32,588	25,196
営業外費用合計	228,353	165,273
経常利益	620,739	202,803
特別損失		
固定資産除却損	11,733	18,605
固定資産売却損	12,216	—
賃貸借契約解約損	—	410
投資有価証券評価損	—	59,315
減損損失	—	12,251
店舗閉鎖損失	—	888
特別損失合計	23,950	91,471
税金等調整前四半期純利益	596,789	111,331
法人税、住民税及び事業税	195,577	226,509
法人税等調整額	109,632	165,153
法人税等合計	305,209	391,663
四半期純利益又は四半期純損失(△)	291,579	△280,331
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△11,632	△8,180
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	303,212	△272,151

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	291,579	△280,331
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	24,487	128,480
その他の包括利益合計	24,487	128,480
四半期包括利益	316,067	△151,851
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	327,700	△143,671
非支配株主に係る四半期包括利益	△11,632	△8,180

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、外食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。